分野	専門分野 成人看護学	科目名	おとなの生活再構築を支 える看護 II (急性期の看護)		
単位・時間	1 単位・15 時間	対象学年	2年生		
方法	講義	時期	後期		
講師名	法人講師 宮本瑤子(4 時間)				
(担当授業時間数)	法人講師 神尾悠美(10時間)				
学習目標	急性期(周手術期)における看護の方法を学ぶ。				
成績評価方法	筆記試験				
使用テキスト	医学書院:系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論				
	照林社 成人看護実習ガイド I (急性期・周手術期)				
参考文献					
履修上の留意	試験の受験資格:規定時間の講義への出席、提出物の期限を厳守する				
講師からの	急性期看護について、皆様と一緒に考え学びを深め、知識・技術を高め				
メッセージ	ていきたいです。また、興味を引き出すことのできるように、講義を工夫				
	したいと思います。よろしくお願いします。				

1. 教育計画 成人看護学

## 2. 授業計画

	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	外科的治療を要す	1. 外科的治療の適応	講義	
		る疾患・症状	2. 腫瘍		
			3. 外傷・熱傷とショック		
2	2	外科的治療の実際	1. 外科的基本手技	講義	
			2. 低侵襲手術		
			3. 臓器移植		
3	2	周手術期看護の概	1. 手術を受ける患者の状況	講義	手術室
		論	2. チーム医療と看護師の役割		
			3. インフォームドコンセント		
			4. 周術期における安全管理		
			5. 院内感染予防		
		手術前患者の看護	1. 外来看護師の役割		
			2. 外来における手術前の患者の看護		
			3. 手術前の具体的援助		
			4. 日帰り手術を受ける患者の看護		
4	2	手術中患者の看護	1. 手術中の看護の要点	講義	手術室
			2. 手術室におけるかんgの展開		看護師
			3. 手術室の環境管理		
5	2	手術後患者の看護	1. 手術後の回復を促進するための看護	講義	
			2. 腹術後合併症の発生頻度		

	時間	主題	授業内容	形態	備考
6	2	手術後患者の看護	3. おこりやすい術後合併症の予防と発生	講義	
			時の対応		
			4. 自己管理に向けた援助		
			5. 在宅療養者への支援		
7	2	集中治療を受ける	1. 集中治療・看護の概念と役割	講義	
		患者の看護	2. 集中治療室		
			3. 集中治療における看護の実際		
8	2	評価	筆記試験		